

様式第2号（第7条関係，第21条関係）

宅地造成又は特定盛土等に関する工事の協議申出書

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第15条第1項 第34条第1項 } の規定により，協議を申し出ます。 年 月 日 三原市長 様 協議者 住所 氏名 { 法人にあっては，主たる事業所の 所在地，名称及び代表者の氏名 }						
1 工事主住所及び氏名						
2 設計者住所及び氏名						
3 工事施行者住所及び氏名						
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度： 度 分 秒， 経度： 度 分 秒)					
5 土地の面積	平方メートル					
6 工事着手前の土地利用状況						
7 工事完了後の土地利用						
8 盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土					
9 土地の地形	溪流等への該当 有・無					
10 工事の概要	イ 盛土又は切土の高さ				メートル	
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積				平方メートル	
	ハ 盛土又は切土の土量	切土				立方メートル
		盛土				立方メートル
	ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長	
				メートル	メートル	
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長	
				メートル	メートル	
ヘ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長		
			センチメートル	メートル		

ト	崖面の保護の方法		
チ	崖面以外の地表面の保護の方法		
リ	工事中の危害防止のための措置		
ヌ	その他の措置		
ル	工事着手予定年月日	年 月 日	
ヲ	工事完了予定年月日	年 月 日	
ワ	工程の概要		
11 その他必要な事項			
※受付欄		※決裁欄	※協議に当たって付した条件
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名

(注意)

- 1 ※印のある欄は記入しない。
- 2 2 欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。
- 3 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出ること。
- 4 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第 1 位まで記入すること。
- 5 8 欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。(複数選択可)
- 6 9 欄は、溪流等(宅地造成及び特定盛土等規制法施行令(昭和 37 年政令第 16 号)第 7 条第 2 項第 2 号に規定する土地をいう。)への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。
- 7 11 欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。
- 8 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 とする。